

霧島市「今週の一問」 中1国語 二月八日版
 平成30年度WEB問題（中1）から出題（一部抜粋）



【一】 田中さんの住むA町では、中学生が町議会議員にかわって模擬議会を行う「子ども議会」が毎年開かれます。その「子ども議会」の一人に田中さんが選ばれ、A町の身近な生活の問題について質問することになりました。そこで、田中さんは、自分がよく利用するA町立図書館の問題について質問することにしました。次は、質問の構成メモとそれを基にして書いた原稿です。これらをよく読んで、あとの問いに答えなさい。

【質問の構成メモ】

- 1 問題意識
 - ア A町立図書館の利用者に、自分と同世代の中学生・高校生が少ないと感じること
- 2 現状の調査
 - イ A町立図書館の利用や蔵書に関する調査
- 3 調査から分かったこと
 - ウ 町民の利用が減少していること
- 4 問題に関する質問
 - エ 中・高生の利用実態について質問
利用を増やす工夫について質問

【質問・提案の原稿】

私はA町立図書館をよく利用しています。しかし、中学生・高校生の利用者は少ないように思います。図書館に行くと親子連れの幼児や小学生はよく見かけますが、中学生や高校生の利用者はあまり見ません。休日などはもっと図書館で過ごす人が多くてもいいのではないのでしょうか。

私は、A町立図書館の利用の様子について調べてみました。平成24年度は、住民一人当たりの貸出冊数、図書購入費ともに鹿児島県でも上位であることが分かりました。しかし、25年度は、図書購入費の順位は上がっているものの、住民一人当たりの貸出冊数は順位を下げています。

普段の図書館の様子や調べたデータから考えると、中学生・高校生の利用者が減少しているのではないかと思われませんが、利用の実態についてお答えください。

その原因は、中学生・高校生が読みたい本が少ないことです。中学生・高校生と成長していくにつれて、読みたい本も少しずつ変わっていきます。その際に自分が読みたい、と思う本がなければ自然と図書館の利用者も減少していくのではないのでしょうか。私は、中学生・高校生に町立図書館を利用してもらうためにも、これから購入していく本に中学生・高校生向けの本を入れることを提案します。今、少しずつ減っている中学生・高校生の利用者が、もう一度図書館を利用するきっかけになってほしいです。

そこで、質問いたします。教育委員会として利用者を増やす工夫についてどのように考えているのか、お答えください。

問一

【資料：「A町の住民一人当たりの貸出冊数と図書購入費】

年度	貸出冊数		図書購入費	
	冊数	県順位	金額	県順位
H 24	5.94	3位	405.8	4位
H 25	5.34	10位	411.8	3位



正らいそは本の田
 確なてのなが原中
 にいい理い少因さ
 伝かて由となはん
 わら、は考い、ん
 述、え、こと、は
 文でべ「事書、中
 には、実き、学生
 述、と意直、生・
 た正混と切が、の
 い確同にし読み、
 と伝てた表現た、
 がわ書。でい

問一 田中さんは、原稿を推敲する中で、もつと詳しく書き直したほうが、より説得力が増すと考えて、次の資料をもとに書き加えることとした。【質問の構成メモ】から【エ】のうち、どの部分に書き加えるのよいか。最も適切なものを一つ選んで記号で答えよ。

霧島市「今週の一問」 中1国語 二月八日版
平成30年度WEB問題（中1）から出題（一部抜粋）



【一】 田中さんの住むA町では、中学生が町議会議員にかわって模擬議会を行う「子ども議会」が毎年開かれます。その「子ども議会」の一人に田中さんが選ばれ、A町の身近な生活の問題について質問することになりました。そこで、田中さんは、自分がよく利用するA町立図書館の問題について質問することにしました。次は、質問の構成メモとそれを基にして書いた原稿です。これらをよく読んで、あとの問いに答えなさい。

【質問の構成メモ】

- 1 問題意識
 - ア A町立図書館の利用者に、自分と同世代の中学生・高校生が少ないと感じること
- 2 現状の調査
 - イ A町立図書館の利用や蔵書に関する調査
- 3 調査から分かったこと
 - ウ 町民の利用が減少していること
- 4 問題に関する質問
 - エ 中・高生の利用実態について質問
利用を増やす工夫について質問

【質問・提案の原稿】

私はA町立図書館をよく利用しています。しかし、中学生・高校生の利用者は少ないように思います。図書館に行くと親子連れの幼児や小学生はよく見かけますが、中学生や高校生の利用者はあまり見ません。休日などはもっと図書館で過ごす人が多くてもいいのではないのでしょうか。

私は、A町立図書館の利用の様子について調べてみました。平成24年度は、住民一人当たりの貸出冊数、図書購入費ともに鹿児島県でも上位であることが分かりました。しかし、25年度は、図書購入費の順位は上がっているものの、住民一人当たりの貸出冊数は順位を下げています。

普段の図書館の様子や調べたデータから考えると、中学生・高校生の利用者が減少しているのではないかと思います。利用の実態についてお答えください。

その原因は、中学生・高校生が読みたい本が少ないことです。中学生・高校生と成長していくにつれて、読みたい本も少しずつ変わっていきます。その際に自分が読みたい、と思う本がなければ自然と図書館の利用者も減少していくのではないのでしょうか。私は、中学生・高校生に町立図書館を利用してもらうためにも、これから購入していく本に中学生・高校生向けの本を入れることを提案します。今、少しずつ減っている中学生・高校生の利用者が、もう一度図書館を利用するきっかけになってほしいです。

そこで、質問いたします。教育委員会として利用者を増やす工夫についてどのように考えているのか、お答えください。

その原因は、中学生・高校生が読みたい本が少ないからではないのでしょうか。

問一
田中さんは、「子ども議会」の一人に選ばれ、A町の身近な生活の問題について質問することになりました。そこで、田中さんは、自分がよく利用するA町立図書館の問題について質問することにしました。次は、質問の構成メモとそれを基にして書いた原稿です。これらをよく読んで、あとの問いに答えなさい。

問二
その原因は、中学生・高校生が読みたい本が少ないからではないのでしょうか。

【資料：「A町の住民一人当たりの貸出冊数と図書購入費】

年度	貸出冊数		図書購入費	
	冊数	県順位	金額	県順位
H 24	5.94	3位	405.8	4位
H 25	5.34	10位	411.8	3位

イ

問一
田中さんは、原稿を推敲する中で、もともと詳しく書き直したほうが、より説得力が増すと考えて、次の資料をもとに書き加えることとした。【質問の構成メモ】から【エ】のうち、どの部分に書き加えるか。最も適当なものを一つ選んで記号で答えよ。